

県道境木島大間々線（東小保方町工区） 歩道整備事業

事業着手

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

歩道が狭く、段差があるため、歩行者や自転車の通行が危険。安全に利用できる歩道を整備してもらいたい。（地元住民）

事業前

- ◆ 歩行者と自動車を分離する構造物などが無く、歩道が波打つ構造であり、歩行者や自転車が危険な状況です。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩車を分離するブロックを設置するとともに、歩道が平坦となり、歩行者や自転車が安全に通行できます。



事業後のイメージ（一例）

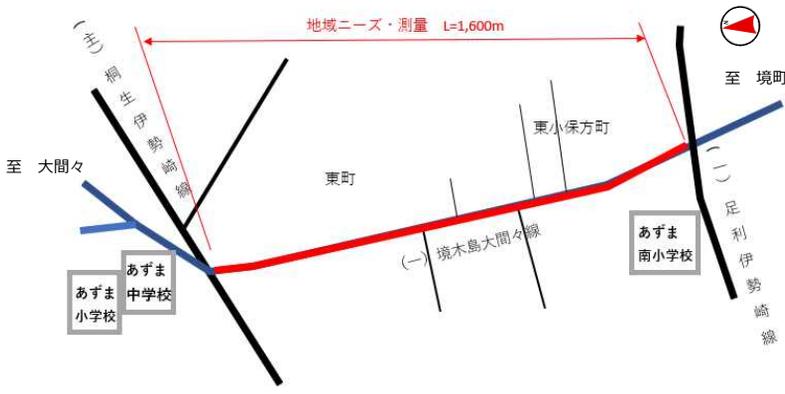
事業の概要

- 事業箇所：伊勢崎市東小保方町～東町
- 事業内容：歩道整備 延長 1,600m
- 事業期間：令和6年度～



事業位置
伊勢崎市

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は地元のご意見を伺い、測量に着手します。



事業のすすみ具合

